

2013 年度ドクター研究員研究活動実績報告書

ふりがな 氏名	こまき りゅうた 小牧 龍太
(研究テーマ名) 移民メディア・エスニックマイノリティメディアの国際比較研究	
(研究活動実績) <p>博士論文 (2013 年 12 月イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校に提出) ではデジタルメディア・モバイルメディアを中心とした在日日系ブラジル人のメディア利用をテーマとして扱ったが、今年度 UCRC ドクター研究員としては、在日日系ブラジル人をとりまくメディア環境と他のエスニックグループがおかれている環境・日本以外の国で移民メディア・マイノリティメディアがおかれている環境を比較し、また博士論文研究で得た知見と Mimi Sheller らが唱える「新しいモビリティ論のパラダイム」との接点を探ることを目的とした研究活動を行った。ドクター研究員プロジェクト「新しいモビリティとモビリティ論の時代のメディア研究と映像社会学」の代表者を務め、関連テーマの研究会を研究協力者とともに開催した。また以下の学会・研究会に参加し口頭発表を行った。</p> <ul style="list-style-type: none">• Differential Mobilities – Movement and Mediation in Networked Societies 2013 年 5 月 8 日～11 日 Concordia University (カナダ) 発表タイトル: Partially Connected, Partially Protected: Mobility, Mobile Media and Japanese-Brazilian Return Migrants in Japan• カルチュラル・タイフーン2013 2013 年 7 月 13～14 日 東京経済大学 発表タイトル: A Broken <i>Sonho Lindo</i> (Beautiful Dream): Japanese-Brazilian Return Migrants' Voice on YouTube and an Online Message Board• Reframing the Global Conference/Reframing Area Studies Doctoral Student Seminar 2013 年 9 月 26 日～28 日 Indiana University-Bloomington (米国) 発表タイトル: Differential Mobilities: Digital Media, Mobile Media and Japanese-Brazilian Return Migrants in Japan <p>2014 年 3 月に米国フィラデルフィアで開催される Association for Asian Studies 年次総会においても研究成果の口頭発表を行う予定である。</p>	